



# 四條の風学園 縄手小学校だより ⑧

No.6 -

東大阪市立縄手小学校 校長 大山 博章

9月、学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な歓声が戻ってきました。

夏季休業中、保護者・地域の皆様によって、子どもたちの生活を見守ってくださり、ありがとうございました。おかげ様で大きな事故もなく、無事2学期を迎えることができました。この夏は、酷暑の日が大変多かったです。2学期に入ってからまだまだ残暑の厳しい毎日が続くと思われれます。表に出るときには、帽子の着用や水分補給の用意など熱中症対策を十分に行ってください。

さて、9月1日は「防災の日」でした。そして、この日を含む1週間（8月30日から9月5日まで）が「防災週間」と定められています。

9月4日の台風21号は非常に強い台風で、学校の周りの建物も、トタン屋根や看板などが吹き飛ばされていました。お家には被害はなかったでしょうか。また、9月6日には、北海道で震度7の地震も起こっています。日本全国で、様々な自然災害が続いています。ご家庭でもこのような災害が起きた時にどのように対処するか十分に注意してください。

本校でも、自然災害等に備えて、年3回の避難訓練を行っています。火災・地震そして不審者対応に関してです。一般の自然災害の場合、災害が起こったら、子どもたちは担任の指導の下、速やかに運動場もしくは体育館へ避難します。その後、子どもたち全員の安全を確認します。避難する時には、おさない・はしらない・しゃべらない ということに注意しています。自分の命、他の人の命を守るためには自分は何をしないといけないかしっかりと分かってほしいと思います。また、安全を確保しながら子ども達が帰宅できるように、地域ごとの集団下校の練習も行っています。ただ、集団で帰って行ってもお家に帰るまでには、徐々に人数が減り、自宅近くでは一人になってしまう恐れがあります。集団下校という形がよいのか、あるいは、災害という特別な場合ということも考え、保護者の方に学校まで迎えに来ていただき、ひとりひとり子どもたちを引き渡す形がよいのか、それぞれに難しい問題はありますが、よりよい方法を取り入れていきたいと考えています。

## 【9月 作品展】 すべて力作です。見学ありがとうございました。



1年



2年



3年



4年



5年



6年